

## 新千里東町地域自治協議会第7回理事会議案書

日時：11月20日(日)10:00~

場所：東町会館2階集会室

### 議案

1. 2016年度第6回理事会議事録の確認
2. 欠員に伴う役員の選任について
3. 委員会の活動報告
  - (1) 環境委員会（11月19日（土）長谷池の藻の清掃の報告など）
  - (2) 防災委員会（10月30日（日）総合防災訓練の報告）
4. キャンドルロード実行委員会
  - (1) 全体説明会（11月19日（土）開催）の報告
  - (2) その他
5. その他
  - (1) 赤い羽根共同募金
  - (2) 府営住宅第二期、第三期工事のお知らせ
  - (3) 団体よりの報告
  - (4) その他

**第8回理事会日程 12月18日（日）10:00~12:00 東町会館2階集会室**

#### 理事会出席者へのお願い

1. 理事自身をご出席頂けない場合は、必ず代理者の出席をお願い致します。
2. この理事会での議論の内容を貴団体内関係者に周知頂くとともに、次回理事会議案の内、関わりのある案件については、貴団体内で話し合いの上ご出席ください。
3. 理事会等の会議は情報公開を基本としております。東町に関係のある人であれば、理事以外のどなたでも理事会等にオブザーバーとして出席頂くことができます。貴団体内で協議会活動に関心のある方に出席をお勧めください。
4. 理事会等で議論した内容は、奇数月発行の広報紙「ひがしおか」、協議会専用ホームページ（<http://www.e-kyogikai.com/>）に掲載しますので、ご利用をお奨めください。

# 第6回新千里東町地域自治協議会理事会議事録

日時：2016年10月16日(土) 10時～12時10分

場所：東町会館2階集会室

出席者

\*役員：小川会長、尾上副会長、勝久・中須両会計

\*理事：総数17名中、出席者15名(上記役員4名を含む)

馬場・佐藤・高橋・花田・中西・古橋・黒川(以上自治会)

寺村・福岡・原・清水(以上諸団体)

欠席：前園、千菊

\*監事：藤谷/欠席：植田

\*事務局：伏原/欠席：玉富

\*オブザーバー：阿部(環境委員会委員長)、荒谷(豊中市)

## 議事

### 1. 前回理事会議事録の確認

第5回理事会議事録について説明があり、特段の意見なく了承されました。

### 2. 委員会の活動報告

#### 1) 環境委員会

もみじ橋通りにおける土止め補修工事についての市の調整、新たなベンチ設置場所の調整、休憩所すだれの設置後の状況確認、陥没箇所の補修等の確認の報告がありました。

また、豊中市より新たに設置される「暮らし安心・安全見守りカメラ」の設置場所について、豊中市危機管理課と東町住民(約40名参加)とでワークショップを開催し、東町住民の意見を取り入れた設置案を提示した旨報告がありました。11月19日に長谷池の清掃実施の案内もありました。

#### 2) 東町会館運営委員会

7月以降の運営状況について、清掃や予約事務等、従前から変更した業務は概ね順調であり、また会館運営規則等は再点検の上、改定したとの報告がありました。

また会館予約などの作業を交流室内で行うので、パソコンなど通信環境に伴う通信費、光熱費などとして、月額5,000円を東町会館から協議会に支払うことで承認を得ました。

#### 3) 防災委員会

防災委員会が案を作成した「東町防災マニュアル」について当理事会にて意見交換を行いました。マニュアルの作成自体に異論はないものの、内容について活発な意見交換がありました。主な意見としては、マンション管理組合と自治会の業務区分整理、イラストなどを挿入しビジュアル的にも見やすい内容、新しく転入してきた住民にも全体像が見えやすいマニュアルが必要、など実効性を求める意見が多くありました。なお、防災マニュアルについては今年度中に理事会役員や自治会役員への配布を目標に編集作業を行っていきます。

また、避難場所として、まずは東丘小学校施設内の避難所運営、備蓄品などの整理を進め、然るのちに避難場所としての八中の整理を進める事が現実的だとの意見が多数を占めました。

八中校区である北町との調整、協議を進める際には、きちんと協議会、理事会の承認を得るようにとの意見もありました。

### 3. 夏祭り実行委員会

夏まつりの反省会を9月24日（土）に実施しました。東町最大のイベントであり、今後も継続していくことで地域活性化へ繋げていきたい、開催していくために継続的な協賛金の確保や全体収支を重要視した運営を行い、地域の皆様が楽しめる祭りにしていきたいとの意見がありました。また、酷暑の中での作業について軽減策が必要との意見もありました。年度内に委員会を開催し、次年度の事業計画・予算案を理事会に提示します。

### 4. キャンドルロード実行委員会

9月22日（木）に実行委員会を開催し、理事会に提示したマップをもとに開催場所を確認しました。今後、参加呼びかけや紙コップの配布、ボランティア募集、実行委員会メンバーの追加募集を行っていきます。10月10日時点での参加状況の報告があり、前年度を上回る参加状況との見込みが提示されました。

### 5. 上半期予算執行状況について

協議会の上半期予算執行状況について事務局および市関係者と確認を実施しました。詳細については次回の理事会にて報告予定です。

### 6. その他

- 1) 赤い羽根共同募金について、各自治会へ協力依頼を行いました。
- 2) 福祉委員会より防災訓練と同日に災害時要援護者安否確認事業も実施する旨報告がありました。
- 3) 公民分館より、11月12日（土）、13日（日）に文化祭を開催する旨報告がありました。
- 4) 北大阪急行電鉄延伸工事の説明会が、10月21日、22日の両日に開催される旨共有しました。
- 5) ジオメゾン北側からもみじ橋通りを経て長谷北橋付近にて、水道管更新工事が予定されています。

以上

## 第7回理事会日程 11月20日（日）10:00~12:00 東町会館2階集会室

### 理事会出席者へのお願い

1. 理事自身をご出席頂けない場合は、必ず代理者の出席をお願い致します。
2. この理事会での議論の内容を貴団体関係者に周知頂くとともに、次回理事会議案の内、関わりのある案件については、貴団体内で話し合いの上ご出席ください。
3. 理事会等の会議は情報公開を基本としております。東町に関係のある人であれば、理事以外のどなたでも理事会等にオブザーバーとして出席頂くことができます。貴団体内で協議会活動に関心のある方に出席をお勧めください。
4. 理事会等で議論した内容は、奇数月発行の広報紙「ひがしおか」、協議会専用ホームページ (<http://www.e-kyogikai.com/>) に掲載しますので、ご利用をお奨めください。

## 11 月度防災委員会 会議録

【日 時】2016 年 11 月 13 日（日）10 時～12 時 15 分

【場 所】東町会館 2 階集会室

【出席者】今莊・澤田（シティハウス）、黒崎・弓場・池田（桜ヶ丘）、西村（ジオメゾン）、河野希（都市機構）、谷本（ローレルコート）、清原・内山（グランドメゾン）、細川・河野昭（3-3）、山田（シニアクラブ連絡会）、今井（福祉委員会）、石丸（女性防火クラブ）、古橋（協議会理事）

### 【議 事】

#### 1. 本年度の防災訓練（10 月 30 日）に係る反省と次年度計画の課題について

今回訓練参加者は 234 名、昨年度の 303 名より大幅減となった。また、自治会によって参加状況にバラつきがあった中で、3-3 自治会は自治会役員等の丁寧な活動と分かりやすい周知チラシ（添付）が効を奏し大幅増となった。今後の参考になる。他の自治会では、協議会理事、防災委員、自治会員間の連携が不十分なため参加者の減少ないし低調を招いたと考えられる。（委員会出席者からの報告）

最後に来年度計画の課題を次のとおり整理した。

- ①東町住民への周知方法の見直し（協議会理事、防災委員、自治会員間の連絡方法・一般者への周知方法の見直しが必要。3-3 自治会のチラシは好例）
- ②住民の防災意識を高めること（大地震発生時の避難などの混乱への自覚、自宅での防災備蓄の遅れなど個々人の災害への認識を高めないといざ本番では問題）
- ③リーダーのあり方について検討（東日本大地震で避難行動を統率できるリーダーの重要性が問われた。東町の各自治会においては、発災時、自治会長がリーダーシップを発揮する役割と思うが、不在の場合もあり体制を検討しておくべき）
- ④安否確認訓練方法（3-3 自治会は要援護者安否確認協力者を含む自治会役員等が要援護者と一般者を区別しない一体型の安否確認訓練を実施、成功させた）
- ⑤地震発生本番に近い訓練の検討（各自治会と東町全体の連携した訓練、一体型安否確認訓練、西門開放などを検討する）
- ⑥消防署指導に依存しない訓練の検討（炊き出しや情報伝達訓練などを検討する）

#### 2. 本年度防災備蓄品の購入計画について

##### ①飲食料関係について

災害発生時に東丘小体育館に東町以外からの避難者も想定され且つ区別はできないこと、行政からの備蓄物資の配給があることから、東町としての必要備蓄量を決めがたく、また、避難者への配布方法（行政または東町の誰がどのように配布するか）を検討する必要もあり、これまでの備蓄で一旦とどめることとする。ただし、備蓄済み食料の使用に必要な簡易食器やカセットコンロ用のガスボンベは購入する。なお、備蓄品購入に用いた本部要員数の表現は削除する。

## ②生活用品について

避難時に自宅にあるものを持ち寄ることとし備蓄対象から除外することとする。ただし、避難所が設置された時の最大の問題は排泄物の処置であり、体育館の水洗便器に依存しない簡易トイレ関連用品を多く備蓄する必要がある。現有の備蓄に加えて追加購入する。また、エアーマットの空気入れはエアーマットに付帯して必要であり購入することとした。

## ③その他の中の防災無線機について

対策本部と本部各班の間の連絡用に4台備蓄済みであるが、対策本部（東丘小）から距離の遠い自治会との連絡手段も必要との意見があり、追加購入する。

## ④本年度の備蓄品購入数は上記により見直し、添付の通り修正することとした。

## 3. 防災マニュアルについて

- ・前月の協議会理事会において、答申したマニュアル案に対していくつか指摘があった。指摘内容について古橋委員（協議会理事）より説明があった。
- ・防災マニュアルとして今回提案のものは基本事項について定め、細部実施要領は別に定めることとして昨年度からマニュアル作りを進めてきた。理事会に本マニュアルの立て方に係る説明が不足していたことに起因して指摘された部分もあるので、次回理事会に防災委員長が出席して理解を得ることとした。
- ・協議会理事会の指摘の内、避難経路については大地震の発生により歩道橋の損壊もあり得るので橋を通らない経路に修正することを了とした。  
一方、八中体育館を避難所としないことについては、議論したところ豊中市の指定している八中体育館を避難所としないことに疑義があり、現マニュアル作成の考え方を今一度理事会において防災委員長から説明し、理事会の理解を得る努力をすることとした。
- ・なお、東町の防災マニュアルの整備と合わせて各自治会のマニュアルの整備が重要として昨年度から要請し既に半数の自治会で整備された。未整備の自治会においては、本年度も引き続き整備に努めて頂くよう要請することとした。

## 【次回委員会】

日時・場所：2016年12月4日（日）10:00～東町会館2階集会室

以上

東町災害対策本部 防災備蓄品台帳

	備蓄品名	購入時期	数量	購入金額	備蓄場所
飲食関係	即席おかゆ	2013.11	250食	87,815	東丘小学校体育館舞台裏倉庫
	常備用カレー職人(グリコ)	2016.3	300食	32,400	
	越後製菓白飯200g	2016.3	300食	53,400	
	マジックライス牛飯(サタケ)	2016.3	200食	59,600	
	保存水(2ℓ)	2013.11	300本	84,630	
	保存水(500ml)	2016.3	72本	10,680	
	カセットコンロ	2013.11	15個	29,700	
	カセットコンロ用ガスボンベ	2016.11	72本	24,000	
	両手鍋(24cm)	2013.11	8個	11,460	
	紙コップ(50個入り)	2013.11	200ヶ	536	
	簡易食器(深皿タイプ)	2016.11	300ヶ	2,000	
	クレラップ	2013.11	3ヶ	432	
	箸(100膳)	2013.11	200膳	330	
	生活用品	スマートトイレ	2016.3	500ヶ	
スマートトイレ(避難者用)		2016.11	1800ヶ	132,000	
トイレトーパー		2016.11	20セット	5,000	
除菌用品(水不要タイプ)		2016.11	10ヶ	5,000	
間仕切り		2014.12	35ヶ	37,670	
マット(空気を入れて膨らますタイプ)		2014.12	35ヶ	94,500	
ふとん		2014.12	35ヶ	151,200	
マット用空気入れ		2016.11	35ヶ	18,000	
その他	単1電池	2013.11	16ヶ	470	資機材庫
	単4電池	2013.11	16ヶ	394	
	単2電池(ワイヤレススピーカー・エボルタ)	2016.3	24ヶ	3,600	
	単3電池(ワイヤレスマイク・エボルタ)	2016.3	14ヶ	1,000	
	電池チェッカー	2016.3	1ヶ	700	
	ワイヤレススピーカー(電池式・ワイヤレスマイク付き、25w級)	2016.3	2セット	120,168	
	防災無線機	2013.11	4台	160,250	
	防災無線機	2016.11	4台	160,250	
	防災ラジオ	2013.11	2台	4,998	
	LED懐中電灯(手持ち)	2013.11	2ヶ	3,108	
	ビブス	2013.11	50着	65,400	
	カードケース	2013.11	9ヶ	972	
	携帯メモ記載用具(クリップボード20・筆記具・セロテープ・鉄・マジック)	2016.3	20セット	2,160	
	首下げ照明(夜間被災時の本部活動用20)	2016.3	20ヶ	22,916	
	梱包用透明テープ	2013.11	1ヶ	99	
	運搬用台車(大)	2013.11	1台	5,795	
	テント大(6m×3m、四方幕、屋根赤・「東町防災」表記)	2014.3	1張	175,000	
テント中(4.5m×3m、屋根青)	2014.3~8	5張	455,000		
テント小(3m×3m、屋根白)	2014.7~8	6張	540,000		

2016年度購入計画(上記の赤字項目)  
2016年度予算金額

計 346,250  
350,000